

社協だより

令和2年4月1日

第189号

編集

社会福祉法人

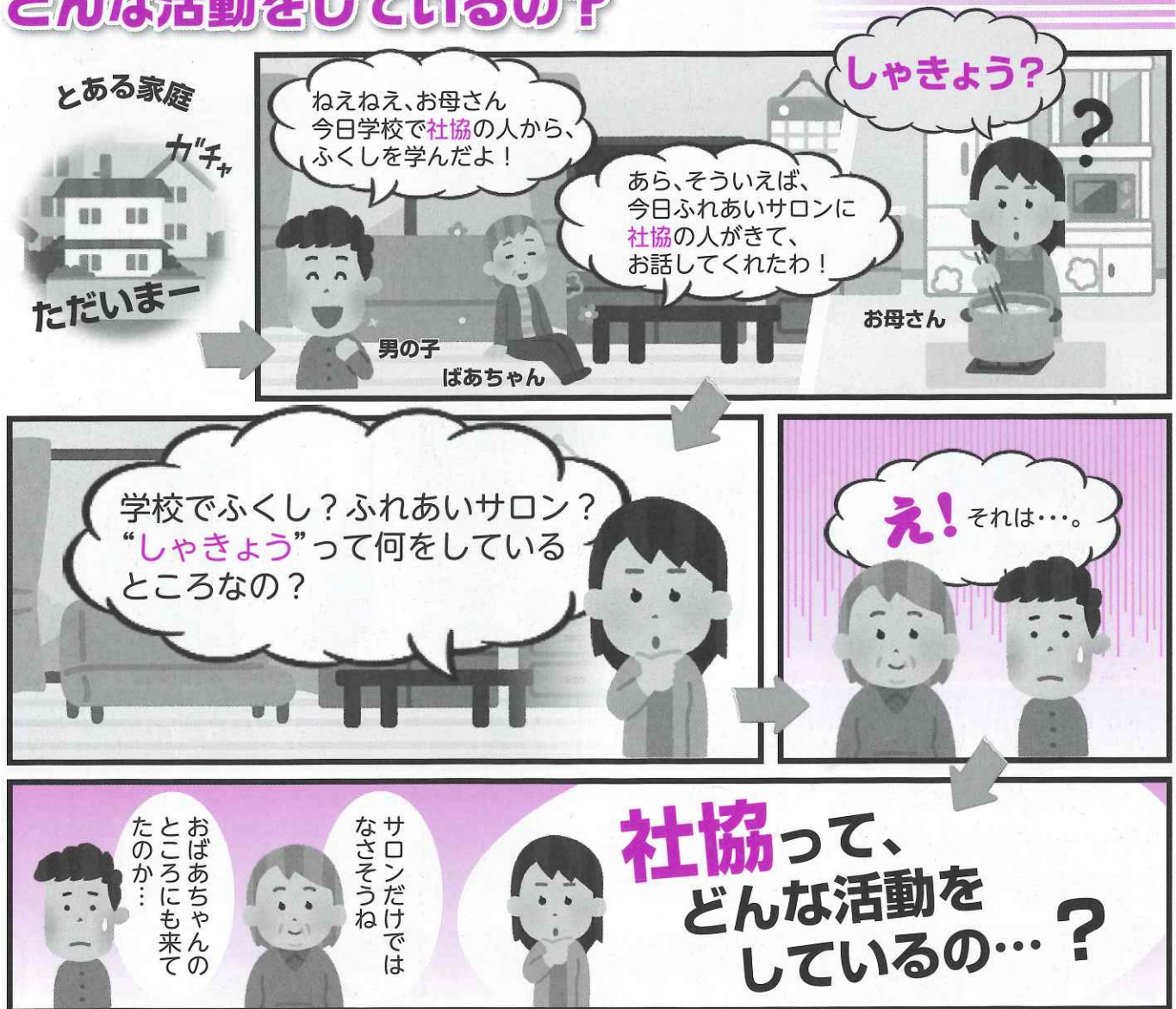
江南市社会福祉協議会

江南市古知野町宮裏121番地

(老人福祉センター内)

TEL・FAX(0587)55-5262

江南市社会福祉協議会(社協)って、 どんな活動をしているの？



詳しい活動紹介は表紙をめくって2ページを確認



おもな内容

- 江南市社会福祉協議会の活動紹介、会費募集のお願い 2ページ
- ボランティア保険の加入・更新について 3ページ
- 福祉体験作文コンクール優秀作品紹介 4,5ページ
- 社協掲示板 6,7ページ
- 赤い羽根共同募金実績速報値、福祉クイズ、寄付 8ページ

江南市社会福祉協議会の活動紹介

誰もが安心して暮らせる「ふだんのくらしのしあわせ」の実現を目指して地域に根差した活動を行っています。

江南市社会福祉協議会は、市民のみなさまの「ずっとこのまちで暮らしたい」という想いを実現するための活動をサポートしています。下記で紹介する取り組みの他に、障がい、生活困窮などの困りごとを相談できる窓口や、介護保険サービスの提供など、様々な分野で事業を行っています。

江南市社会福祉協議会の取り組みを一部ご紹介いたします。

僕が「ふくし」について学んだ活動だね!



福祉実践教室

「ふくし」について理解と関心を高めよう活動です

私に通っているサロンだわ♡



サロン活動

居場所づくりのお手伝い

こんなにたくさんの活動をしているのね!



移送サービス

ボランティア活動を支援しています

子ども福祉塾



介助犬PR活動



ボランティアマルシェ



令和2年度 江南市社会福祉協議会 会員募集 のお願い

今回ご紹介した活動の財源は、市民の皆様からご協力いただいた会費などによって支えられています。

区長、町総代様を通じて募集しており、一口100円から、二口以上を目安にお願いしております。地域のみなさまと一緒に取り組むことに活用するため、ご協力をよろしくお願いいたします。

募集期間
4月～6月

会費の種類と金額(年間)

**個人会費 1口
100円**

各世帯に2口以上を目安にご協力いただいている会費です。

**特別会費 1口
1,000円**

社協事業にご賛同いただいていた方で特に大口でご協力いただいている会費です。

**法人会費 1口
1,000円**

市内の企業よりご協力いただいている会費です。

**施設会費 1口
2,000円**

市内の福祉施設にご協力いただいている会費です。

会員募集の流れ



会員の加入は任意です。江南市の地域福祉推進のため、ご協力をお願いいたします。

ボランティア保険の加入・更新について

～もしもの時に備えませんか？～



Q ボランティア保険って何？

- A
- ①国内におけるボランティア活動中の不測の事態に対応できるよう**傷害補償**と**賠償責任補償**をセットにした保険です。活動に応じて「**ボランティア活動保険**」と「**ボランティア行事用保険**」から選択できます。活動中の万が一の事故に備えて、ボランティア保険の加入をおすすめします。
 - ②令和元年度ボランティア活動保険に加入された方については令和2年3月31日をもって補償期間が終了しましたので、お忘れのないよう更新手続きを行ってください。

年度末まで補償

ボランティアをする人に対するの保険 ⇒ ボランティア活動保険

ボランティア活動保険は、国内でのボランティア活動中（往復途上含む）の事故に対して補償する保険です。プランによって、補償される金額が変わります。

例：ボランティア活動中に熱中症になった。（傷害補償）

ボランティア活動中に物を壊してしまい、賠償責任を負った。（賠償責任補償）



1名あたりの年間保険料	Aプラン	Bプラン	Cプラン
基本プラン	250円	300円	350円
天災プラン	400円	500円	600円

- (1) 複数のボランティア活動をする場合、一度の手続きで他の活動も対象になります。
- (2) 天災プランとは、ボランティア活動中の地震、噴火、津波に伴い、生じた事故などを対象にした保険です。（※災害ボランティア活動などを行う際に加入必須）

行事参加者も補償対象

ボランティア団体が行う行事に対するの保険 ⇒ ボランティア行事用保険

ボランティア行事用保険は、国内において福祉活動やボランティアを目的とする団体などが主催する行事中の事故に対して補償する保険です。行事内容の危険度によって、保険料が異なります。

例：福祉施設主催のイベントに参加中、ケガをした。（傷害補償）

地域の食事会において主催者の責任により参加者が食中毒になった。（賠償責任補償）

NEW

1名・1日あたりの保険料	A行事	B行事	C行事	日帰当日参加型行事
1日行事保険料	30円	135円	265円	30円
行事例	食事会 ラジオ体操	運動会 日帰りキャンプ	硬式野球 サッカー	A行事と同じ

- (1) 「日帰当日参加型行事」とはA行事を対象とし、①当日参加者の把握ができない、②会場が明確に区切れる場合に限り、保険加入及び補償するものです。ただし、往復途上におきた事故に関しては、補償外となります。
- (2) ボランティア行事用保険は宿泊行事も対象になります。

※手続きをする際は、江南市社会福祉協議会にある「加入申込書」に必要事項を記入・捺印の上、保険料を添えてご提出ください。名簿（様式自由）がある場合は、加入申込書に添付してください。詳細は江南市社会福祉協議会までお問い合わせください。（電話・FAX 55-5262）

福祉体験 作文コンクール 優秀作品紹介



市内小中学校・高校より「福祉体験作文コンクール」に応募があり、
江南市から優秀作品が2編選ばれた
ので紹介していくのじゃ。

江南市立古知野中学校 一年 加藤 こまち

「できること」

私は朝から張り切っていた。今日は、夏休み福祉体験学習で障がい者支援施設に行くことになっていたので。

私には弟がいることもあって、小さい時からお世話をすることが好きだった。人の「できないこと」を見つけては、自分が代わって一から十までやってあげる性格だった。小学二年生の時、同じクラスで特別支援学級の友達と一緒に勉強することがあった。私は、その子のことを迷惑だと思ったことは一度もなかった。むしろ、お世話好きな私にとって、その子は都合良かった。いつもそばにいて、その子の「できないこと」を代わりにやってあげる。すると、「ありがと」と言ってもらえる。さらに、先生にもほめてもらえる。こんな嬉しいことはない。そして、私はお世話をしている優い子。偉い子。と自分のことを信じて疑わなかった。

私が行った障がい者支援施設は、知的障がいの方が多く利用していた。私は十人くらいの利用者さんと一緒に作業し、一日を施設で過ごした。作業は家具の滑りを良くする商品の組み立てや、替えインクの包装にシールを貼ることだった。単純な作業で私には簡単で楽だった。一プレートが終わった私はいつものように周りの人の「できないこと」を探していた。しかし、私のしていたことは間違っていたとすぐに気付いた。既に、利用者さんたちは一プレートが終わったら、新しいプレートを取りに行き、次から次へと作業を繰り返していたのだ。私も利用者さんに負けじと再び作業を始めた。しかし、一時間近く同じ作業をやっていると私は飽きてしまった。また、周りを見回してみると、黙々と集中して作業をこなす利用者さんたちの姿が目に入った。何で私よりできるの？ 負けた気がした。

そして、休憩時間になると、一人の職員さんが私に話し掛けてくださった。障がいのことや施設のことなどを教えてくださった。そして、職員さんは最後にこう言った。「障がいのある人は「できないこと」が多くて目につきやすいかもしれないけれど、「できること」もたくさんあるからね。「できること」をより多く見つけてね。」私はドキッと目を向けてきた。さっきも、利用者さんの「できないこと」を探して、お世話をしあげよう、お世話をした。私の心は見透かされているようだった。

その後の作業で、利用者さんの「できること」を探してみた。そうしたら、今まで見えなかった利用者さんの姿が見えてきた。そして、人によって「できること」が違うことにも気付くことができた。ある利用者さんはシールを何枚貼っても位置が決まらずることがないくらいに正確。ある利用者

さんは私が頑張っても五分以上かかった作業をたった三分でやってしまうくらいに速い。そして、ある利用者さんはプレートの端を細かく調整して真つすぐ並べるくらいに丁寧だった。それぞれ、私には決して真似できないことがたくさんあった。私には「できないこと」が利用者さんにとっては簡単に「できること」だった。障がい者だから「できないこと」が多い。私がお世話をしあげなくちゃ。と意気込んでいた自分が本当に恥ずかしくなった。

そして、職員さんから教えてもらっていない作業になると、私はやり方が全く分からなくなってしまった。どうしようかと悩んでいると、隣にいた利用者さんが私の様子に気付く、優しく声を掛けてくれた。分かります作業のやり方を教えてくれた。私はとても嬉しくなった。私が利用者さんに「ありがとうございます」とお礼を言うと、「はい」と満面の笑みで返してくれた。作業が早く終わると、まだ終わっていない人のお手伝いをし、利用者さんたちと一緒に協力しながら作業を進めた。いろいろなところで「ありがと」の声が聞こえた。

誰にだって「できないこと」はある。でも、それ以上に「できること」がある。その「できること」を認め合える、生かせる世の中になってほしいと私は心から願う。まずは「できること」を見つけてから始めよう。と私は強く思った。

私は今まで人の「できないこと」ばかりを見つけてようとしてきた。今回、障がい者支援施設に行き、利用者さんと一緒に作業をしたことで「できないこと」を探す自分から「できること」を探す自分に変わることができた。私の間違った考えを直して下さった職員さん、利用者さんに心から感謝している。本当にありがとございました。

私の「できること」は人の「できること」を見つけてることになったのだ。 (原文のとおり)